

3.

一、二、三
石垣地区空能必致事——詳報

昭和二十一年
三月三十一日
石垣地区空能必致事
報告書

(石垣)

五百石垣地區戰鬥詳報送附件通牒

月十五日

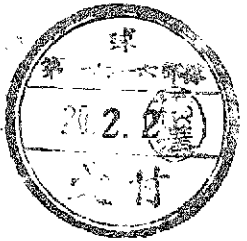
球第一六六部隊長

球第一六六部隊長殿

首題、件別冊、通牒送附

24221

球第一六六部隊長之印



陸軍部

20
④

一月二十二日石垣地區空襲戰鬥詳報

昭和二十年一月
獨立混成第四十五旅團司令部

目次

一、敵機來襲前ノ状況

二、天象氣象ノ概要

三、敵機來襲状況、我が邀撃戦闘状況

一、石垣地區

二、西表地區

四、敵機種、裝備、攻撃法

五、戦果

六、射撃、弾

七、我が方ノ損耗

八、兵員ノ死傷

九、航空関係被害状況

十、船舶被害状況

八戰
飛行基地ニ就テ

一 敵機來襲前狀況

ノ守備隊ハ左記球情報ヲ綜合シ敵機來襲ノ
算大ナルヲ考慮シ之ヲ隸下一般ニ速報ス
共ニ一月三十一日乙戰備ヲ下令シ之ニ即應ス
ルノ態心勢ニ移行セシム

左記

- (1) 十八日一二三〇 敵機動部隊ノ測定位置ハN
ニ〇度 E 一二七度ニアリ
- (2) 十九日一〇〇〇 敵機動部隊ノ測定位置ハN
ニ〇度 E 一二四度ニアリ
- (3) 二十日一四五〇 一機沖繩本島ヲ領東東方
ニ脱去高度八〇〇〇

(4) 二十一日丙號戰備トシテ南西諸島全地域
 第三十三軍司令部
 三 敵機動部隊攻撃ノ虞アルニ依ル
 (5) 二十一日ニシテ敵機動部隊ノ測定位置ハ
 IVニシテ度三〇分E一ニシテ度第三十八機動部隊ノ
 一 群ナルモノ如シ
 (6) 二十一日一五〇グラマン機約二十機沖繩本島ニ
 來襲中ナリ
 (7) 二十一日一五〇敵機動部隊三群臺北基地點
 一四〇度三五〇料各群ノ間隔約五料進路
 三四〇度尚本日ハ數回ノ攻撃ヲ豫想セラル
 右諸情報ヲ綜合シテ左ノ命令ヲ下達ス

四五混成旅命甲第三號
 獨立混成第四十五旅團命令
 一月二十一日ニシテ
 旅司令部

- 一 諸情報ヲ綜合スルニ敵ハ南西諸島方面ニ來襲ノ算
 大ナリ
- 二 旅團ハ乙戰備ヲ令セントス
- 三 諸隊ハ對海上ノ警戒ヲ強化シテ至嚴ナル警戒
 裡ニ陣地構築ヲ促進スベシ
- 特ニ拂曉滿潮時前後注意ヲ要ス
- 四 各地區隊ハ一部ノ兵力ヲ海岸西點ニ配置シ配備
 ヲ強化スベシ

旅團長 宮壽武之
 旅團ハ右命令ヲ下達スルニ至ル

一 意情報ノ蒐集ニ勉ムナリ
二 天候候氣象ノ概要

午前 本曇 雲量九 雲高九〇一五〇 北東ノ風 二米
午後 曇 同 八 同 南東ノ風 三米
夜間 曇 同 八 同 同 二米

三 敵機來襲狀況ト我が迎撃戦斗狀況

石垣守備隊地區

第一次戦斗 (〇八三五—〇八四五)

〇八三五地區西方ヨリ敵所七機編隊ノ侵入ヲ見ルニ至リ
直チニ空襲警報ヲ發令ス

敵機ハ東南方ニ旋迴シテ後ニ乃至三機ノ攻撃ヲ

編隊トナリ、東南兩飛行場ニ來襲シ飛行機並ニ
飛行場施設ニ急降下銃撃ヲ開始セリ

東南兩飛行場附近ニ配置セラレ待機姿勢ヲ在
リシ高射砲機關砲ハ機ヲ失セズ射撃ヲ開始ス

爾余ノ部隊ハ監視哨ヨリノ報告並ニ空襲警報
發令ニ依リ直チニ迎撃態勢ヲ整ヒ對空火器ヲ

以テ有効射巨砲ニ進入セシ敵機ヲ射撃ス

敵機ハ急降下銃撃ヲ反覆シテ後ハ八四五西南方
ニ離脱セリ

其ノ後敵機ノ來襲ナク九四〇空襲警報ヲ解除ス

第二次戦斗 (一四三三—一四三三)

一四三五由ニ敵所八機東方ニ高度約八〇〇米侵入セル

ニ依リ上空襲警報ヲ發令ス

敵機ハ四機編隊ノニ群ヲ以テ進行シ來リ
第一次戰鬥同様先ズ飛行場上空ニ侵入シ飛行機
並ニ飛行場施設ニ銃撃ヲナシ更ニ石垣港ニ淀泊中ノ
機帆戰艦ニ銃撃ヲ反復後一四三〇南方ニ脱去ス
我カ對空諸部隊ハニ機ヲ撃破ス
其ノ後敵機ノ来襲ナク一五三〇上空襲警報ヲ解除ス
敵機来襲状況西女圖第一第一ニ如シ

西表地區

一四二四敵附ハ機東方ヨリ侵入西方ニ向ヒ外離島
上空通過高度一〇〇〇南方ニ方向変換急降下
四機ハ船浮上空ニテ在泊船ニ隻ヲ攻撃ス他ノ四機ハ

仲良港ニ坐礁中ノ興國丸ヲ襲撃後一五〇六石垣島
方向ニ脱去ス高度八〇〇
敵機来襲状況西女圖第一ニ如シ

四敵機種裝備攻撃法

機	種	乗員	製作會社	武裝
Flt	(ルキヤント)	一	グラマシ	一三セメ六

ハ先行戰鬥機ノ制空下ニ編隊(四機)母ニ目標
上空ニ進入高度一五〇〇米附近ヨリ急降下高度約
九〇〇一六〇〇附近ヨリ銃撃ヲ開始シ二〇〇〇米附近
迄降下ス

降下角度八四十五度乃至七十度ナリ
攻撃ノ際ハ濃雲及斷雲ヲ利用シ攻撃ヲナス或ハ

太陽ヲ背ニシ我ガ防空火器ノ照準ヲ困難ナラシム
脱去ニ力クテハ我ガ防空火器ノ小キ海正面ヲ選定ス

五 戦果

F6F-1 グラマン 撃破 二

六 射撃 弾

九六式三五機銃弾	三八二發
九三式一三機銃弾 <small>(海軍指揮)</small>	三一〇發
五八式高射機銃弾	五〇發
九二式重機銃包	六四發
九九式輕機銃包	三五發
三八式小銃銃包	三一發

七 我ガ方ノ損害

- 一 陸軍(兵員) 輕傷(兵) 一
- 二 海軍(兵員) 戦死 二 刀員傷 六
- 三 航空関係被害状況
- 四 東飛行場(陸軍)
- 五 四式戦斗機(修理中) 一 火火 上
- 六 飛行場被害状況(要圖第三ノ如ク)
- 七 南飛行場(海軍)
- 八 三式戦斗機(修理完成) 一 被弾
- 九 右補助翼、中央破片ニ依ルテ機切損水タリク貫通
- 一〇 氣筒履氣筒貫通切損、滑油パイプ(温度計受感部)
- 一一 貫通ニ依リ修理不可能

九九式高等練習機(修理完成)一被彈

左舷主氣取入口命中 中彈三發 右發動機集合電機切損
 命中 彈一發 右發動機架(組)三本切損 天蓋胸隊體各二發命中
 二依り増加タリ 貫通後部右足踏裡附根右方向舵索切損
 三垂下足是致命中彈一發ニ依リ修理不可能

(三)被害状況西女圖第四ノ如シ
 火船浦泊關係被害状況

船名	區分	場所	摘
第六十歳丸	沈没	作良港	豊部隊荷物積取船三本 二五〇〇銃撃ヲ受ケ炎上シ 二四〇〇沈没ス
興國丸	被彈	作良港	銃撃ニ依リ彈痕多數アリ
第十六歳丸	被彈	作良港	同

被害状況西女圖附圖第五ノ如シ

八 戰 訓

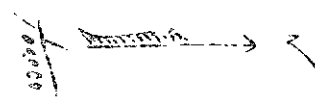
八 飛行基地ニ就テ

偽飛行機若クハ修理不可能機等ヲ以テ敵火ヲ誘致
 分散ヲサシメ又偽裝遮蔽ヲ徹底的ニ實施スル
 ヲ西女ス

船泊被害状況圖

附圖
第二

三



與國丸(坐礁中)
鐵島

西表島

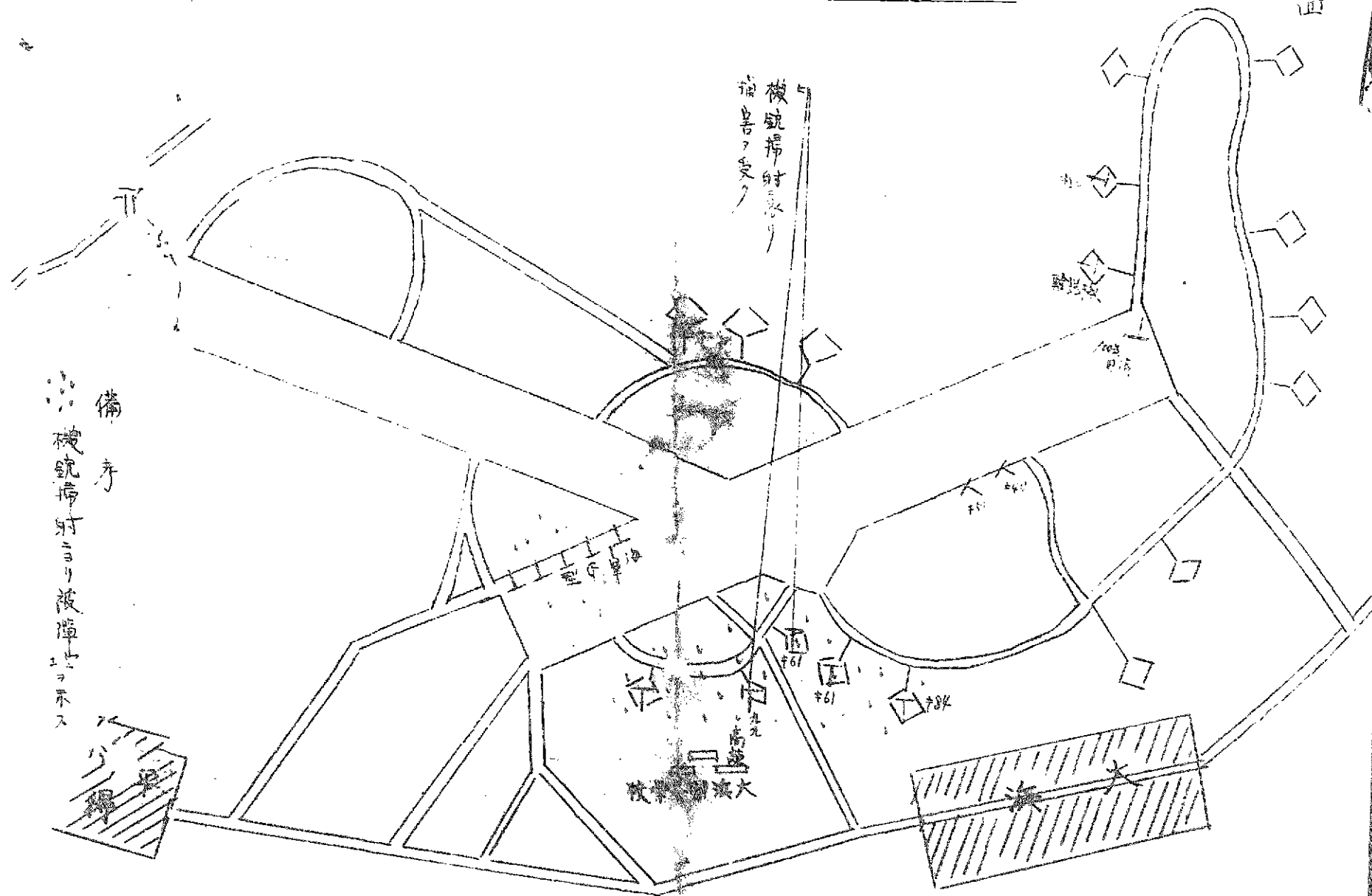
第十十十歳
鉄島の壁の厚さ
八〇〇〇〇

第六十歳丸
鉄島
作大船
坑波

鳩間島

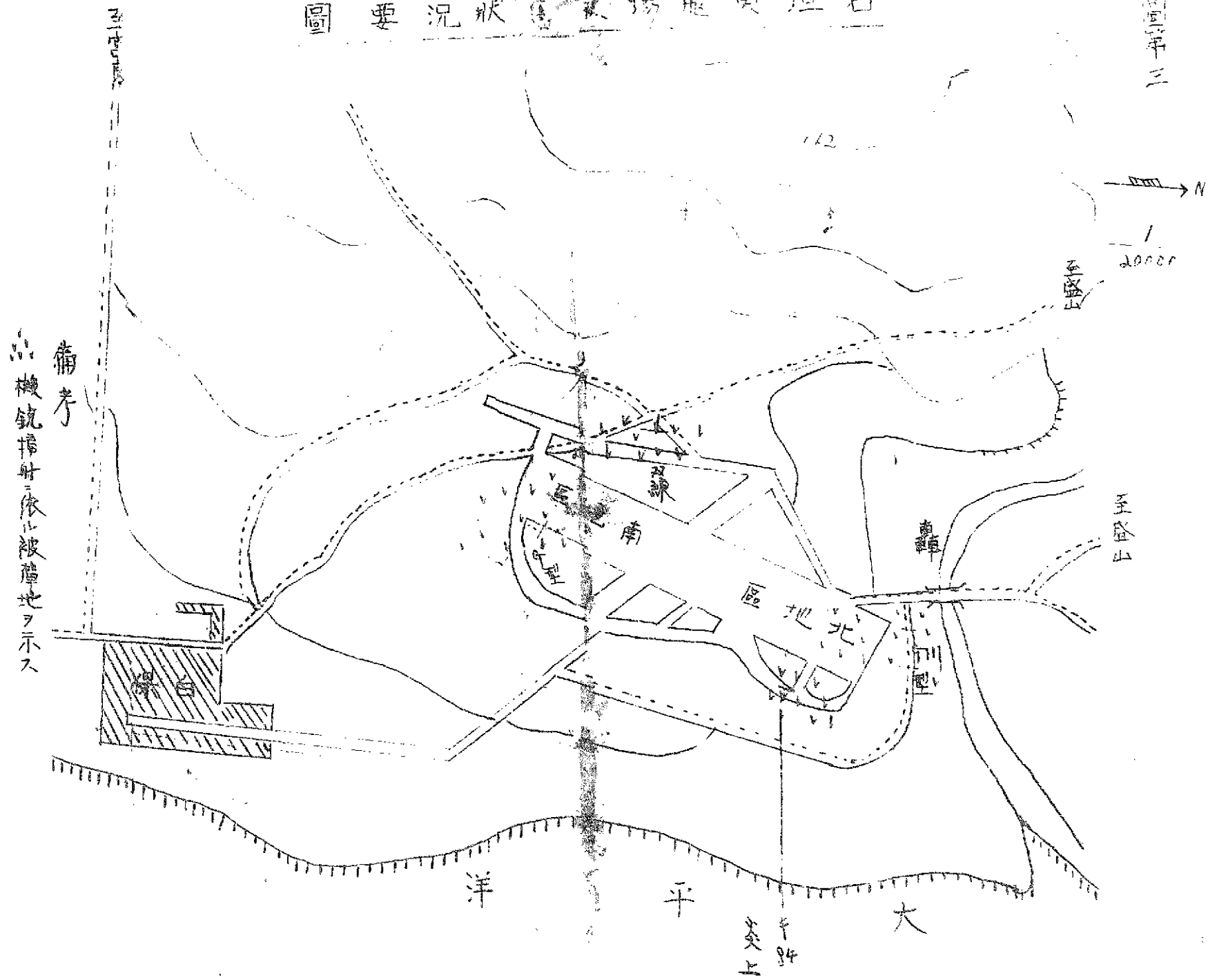
石垣南飛行場被害状況要圖

附圖第四



石垣東飛機場狀況要圖

昭和三年三月

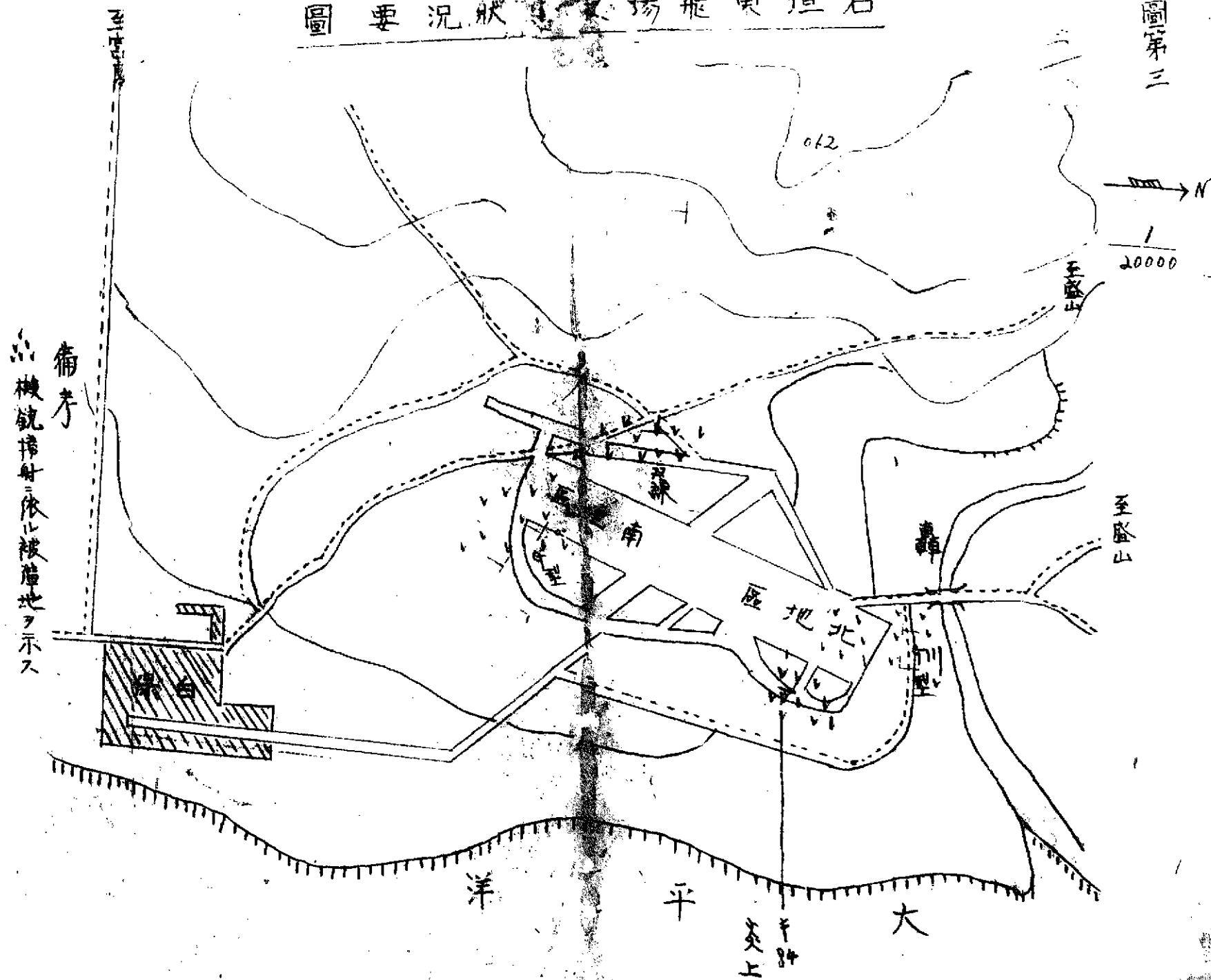


機銃掃射
依此被廢地ヲ示ス

備考

石垣東飛機場狀況要圖

附圖第三



備考
機銃掃射
依此被廢地ヲ示ス

與那國島



先島群島

鳩内島

板ノ子 1506



八幡ノ子

西表島

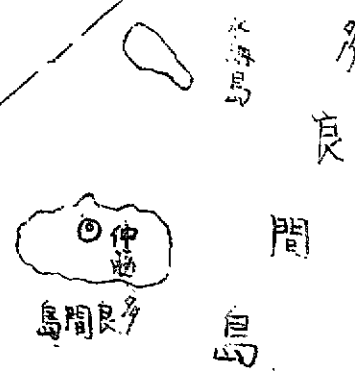


波敷間島



西分圖第二

八幡ノ子 142

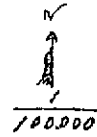


多良間島

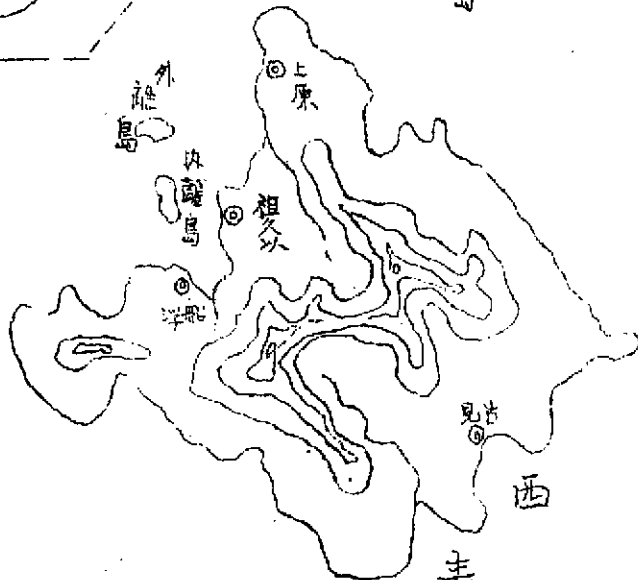
與那國島



先島群島



鳩間島



仲之島

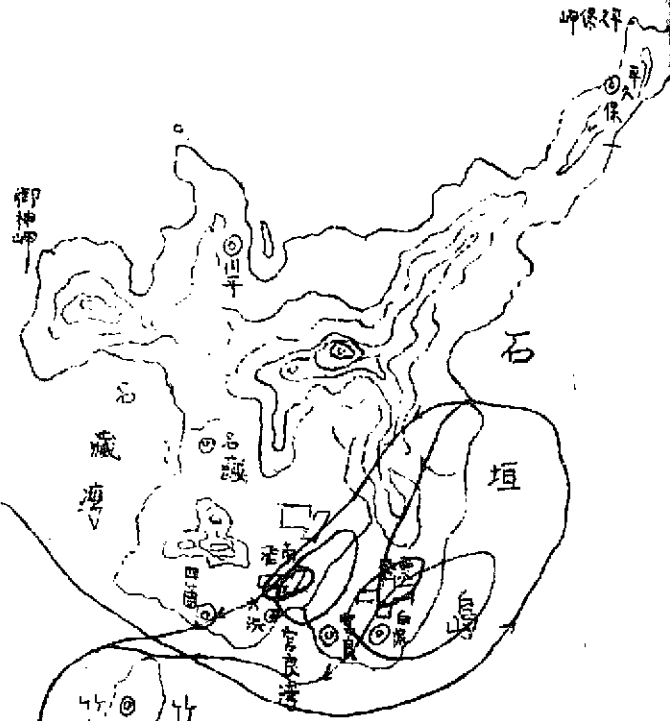
西表島

西

表

細島

波照間島



0825 仲之島 七機

0845

仲之島

仲之島 波照間島

水海島

長

問

島